

【資料 3】

京都大学サービス MBA 入門プログラム
2015 年度募集の進め方

1. 募集期間、人員

授与学位	京都大学経営管□ 大学院発□ 「京都大学サービス MBA 入門プログラム」 □ 修証
定員	15 名
開講月	第 1 期：10 月 2 日から 12 月 19 日
□ 修期間	第 1 期：3 ヶ月（※観光科目選択の方は 6 ヶ月）
出願期間	7 月 22 日～8 月 28 日
試験日	本年度面接日：9 月 11, 12 日
試験科目	書類審査、面接
受講者発表	9 月 16 日参照
初□ □ 納入□	4 万円（2015, 16 年度における各年度全期間）
開講場所	①講義：キャンパスプラザ京都（JR 京都駅前）、 京都大学（ツーリズム産業論のみ） ②演習：京都大学経営管理大学院（京阪出町柳駅近く）

2. 募集の広告

- （1）京都大学経営管理大学院ホームページ
京都大学サービス MBA 入門プログラムの専用ページ（7 月中旬開設予定）
- （2）リクルート ケイコとマナブ net （7 月 25 日より）
- （3）ネット 京都で暮らそう （7 月 25 日より）

3. メルマガ配信依頼予定

- （1）大阪商工会議所
- （2）京都商工会議所
- （3）日本観光振興協会
- （4）日本小売業協会

4. 主要企業・団体への募集協力訪問（敬称略）

（１）大阪商工会議所、京都商工会議所、日本観光振興協会関西支部、日本小売業協会など

（２）委員会協力会社：京阪グループ、がんこフーズ、三和実業、
キャリアール・インターナショナル

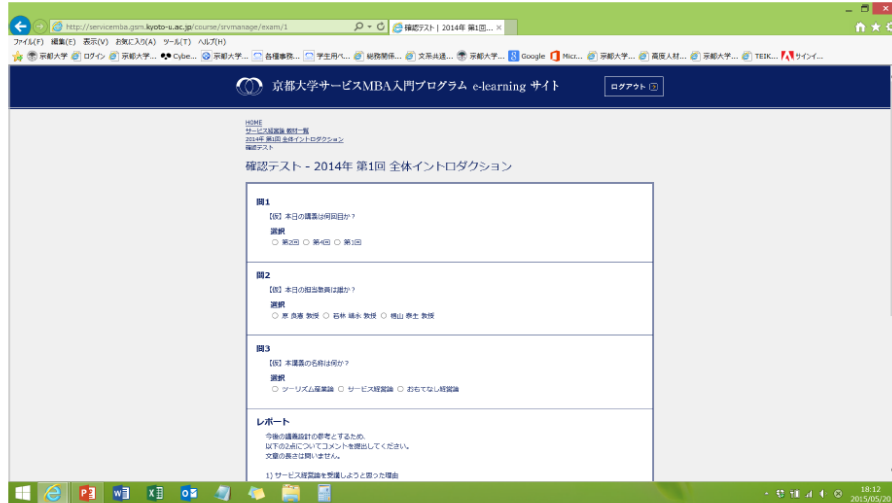
（３）地元企業：H2O、ワタベウェディング、スーパーホテルなど

（４）その他：未定

【資料４】

京都大学サービスMBA入門プログラム e-learning サイト

<http://servicemba.gsm.kyoto-u.ac.jp/>



【資料 5】

京都大学サービスMBA入門プログラム 2015年度の主要日程

○2015年度

- 5月28日(木) プログラム開発委員会 募集要項の検討
- 6月17日(水) 同教授会検討
- 7月 初旬 産学連携事業推進委員会にて検討
- 7月 初旬 ケイコとマナブネットに投稿(7月25日より公開)
- 7月 中旬 京都大学サービス MBA 入門プログラム HP 開設
- 7月 関連団体メルマガ等にて先行募集案内
- 7月22日(水) 募集開始
- 8月 1日(土) プログラム募集説明会
- 8月 関連企業・団体挨拶
- 8月28日(金) 応募締切
- 9月 4日(金) 書類選考合格者通知
- 9月11日(金), 12日(土) 受講者面接実施
- 9月16日(水) 受講者決定・通知
- 10月 2日(金) 午後5時 京都大学サービス MBA 入門プログラム開始
- 10月 3日(土) 午前10時 新規サービスブランド開発ワークショップ開始
- 12月11日(金) 講義系2科目正規スケジュール終了
- 12月18日(金) 講義系2科目補講日
- 12月19日(土) 新規サービスブランド開発ワークショップ閉講
- 12月下旬もしくは1月上旬 プログラム開発委員会実施
履修状況確認、第1次履修証授与予定者リスト作成

2016年

- 1月下旬 第2回産学連携事業推進委員会(予定)
履修状況の確認、2015年度プログラム運営の反省、2016年度募集
- 1月-3月 ツーリズム産業論(予定)

○2016年度概要

- 2月上旬募集開始
- 3月上旬募集終了
- 3月中旬選考
- 4月下旬開講～7月上旬修了
- 7月頃 第1回産学連携事業推進委員会開催
- 8月上旬 履修証発行

秋 成果報告セミナー実施予定

Ⅲ. 受講者募集要項

2015年度
京都大学経営管理大学院・社会人学び直し講座
「京都大学サービスMBA入門プログラム」
受講者出願要項

京都大学経営管理大学院（大学院経営管理教育部）は、文部科学省「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」事業の一環で、サービス分野での経営や管理を担う中堅の社会人を対象にして、サービス経営学の基本的なセオリー、優秀サービス経営事例を体系的に学び、新規サービス事業の開発能力を養成する社会人講座を開きます。ご関心のある方は、ふるってご応募ください。

なお、本プログラム受講修了者は京都大学経営管理大学院長発行の「京都大学サービスMBA入門プログラム履修証」を交付されます。

I. 募集人員

15名

II. 出願資格

出願時において、次の①から③のいずれかの資格を有し、なおかつ④に該当する者（ただし、日本の他大学正規課程に在学中の者は出願できません。）

- ① 大学を平成24年3月以前に卒業した者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を平成24年3月以前に授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を平成24年3月以前に修了し、学士学位を取得した者
- ④ 出願時点で、日本に在住し、企業、団体に経営もしくは勤務している者

III. 出願手続

(1) 募集要項等の請求

募集要項ならびに出願書類の書式は、全て本大学院のウェブサイト(<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp>)より入手できます。ウェブからダウンロードし、各自で印刷した用紙（A4片面）を出願書類として使用してください。

(2) 出願書類

1. 受講希望票	【所定用紙】
2. 在職証明書	出願時点で在職の企業、団体の在職証明書1通。
3. 大学の卒業証明書	1通
4. 写真(4×3cm) 2枚	(①受講志願書の所定欄に貼付、②受講証用にもう1枚添付)
5. 結果通知発送用封筒	①角形2号封筒(332mm×240mm)と②長形3号封筒(120mm×235mm)の2枚をご提出ください。各封筒に出願者の住所・氏名・郵便番号を明記してください。(切手は貼付不要)
6. 英語能力に関する証明書類 (任意提出)	原則としてTOEIC, TOEFL, IELTS等の英語能力に関する証明書類(発行日より10年以内)1通の提出が望ましい。
7. 推薦状 (任意提出)	所属団体企業等からの推薦状 (書式自由)

以下は該当者のみ

日本語能力認定書(写)または 日本語能力試験成績通知書(写)	外国人のみ(特別永住者は除く)
-----------------------------------	-----------------

IV. 出願書類の提出方法

出願者は、Ⅲ（２）の出願書類等を一括し、次の出願期間に「書留郵便」等、追跡可能な方法で郵送してください。窓口での受付は行いませんのでご注意ください。

- ① 出願期間
平成27年7月22日（水）から8月28日（金）午後5時まで（必着）
- ② 出願書類等の提出先
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学経営管理大学院
「京都大学サービスMBA入門プログラム」事務局
- ③ 出願期間早期終了の可能性
出願者が募集人員の4倍を超えた場合、京都大学経営管理大学院ウェブサイトで予告の上、募集を終了することがありますので、ご注意ください。

V. 選考方法

（１）選考方法

【書類選考】書類審査にて行います。

【面接選考】面接審査にて行います。なお、面接審査は、9月11日（金）と12日（土）の所定の時間に実施します。希望日をあらかじめ書類に記入してください。

面接場所は、京都市内で実施します。面接開始時間等詳細については、第1次選考結果通知時にお知らせします。

（２）選考の優先条件

なお、本プログラム助成条件の、産学連携による社会人教育開発の観点から、受講者の選考に関しては、次の条件を優先することがあります。

- ① 後援団体である関西経済連合会、大阪商工会議所、京都商工会議所、日本小売業協会、公益社団法人日本観光振興協会などの各団体の会員企業・団体の社員、職員を優先します。
- ② 通学の関係から、関西地方およびその近辺に在住の者を優先することがあります。
- ③ 将来的に京都大学大学院経営管理教育部（専門職学位課程）経営管理専攻サービス価値創造プログラムへの入学希望者を優先するために、入学に必要な英語能力を持つ者を優先することがあります。
- ④ サービス分野の次世代の経営者、管理職を担う若い世代を優先することがあります。

VI. 受講者発表

【書類選考】平成27年9月4日（金）

志願者全員へ可否通知を提出された封筒により発送いたします。
送付日より5日を経ても結果通知が届かない場合はお問い合わせください。
なお、合格者に対しては、面接選考の詳細についても併せて通知します。

【面接選考】平成27年9月16日（水）

面接選考対象者全員へ可否通知を提出された封筒により発送いたします。

VII. 受講手続等

1. 受講手続日程については、受講者決定通知の際に指示します。
2. 受講料
全期間を通じて、40,000円
3. 受講料は受講決定後、速やかに一括納入してください。受講料を指定期日までに一括納入しない場合には、受講取り消しとなります。

VIII. 履修について

1. 履修条件は、講義系2科目（サービス経営論、サービス産業事例分析）と演習系1科目を履修することになります。選択履修として、ツーリズム産業論があります。

2. なお、本プログラム受講修了者は、京都大学経営管理大学院長発行の「京都大学サービスMBA入門プログラム履修証」を交付されます。
3. 履修に際しては、自宅もしくは職場等でインターネットを使える技能と環境があることが必要となります。履修に関する連絡は、電子メールもしくはウェブサイトで行い、予習補習や評価に関わることをウェブサイト上のEラーニングシステムを使って行います。

IX. 受講期間

1. 受講期間は6カ月とします。(10月1日～翌年3月31日)。
2. 講義系2科目(サービス経営論、サービス産業事例分析)は、10月2日(金)より12月18日(金)の毎週金曜日(11月27日を除く。また12月18日は補講日)午後5時から9時に、キャンパスプラザ京都内にて実施する予定です。また、演習系1科目は、毎月1～2回土曜日に、京都大学等を会場に実施する予定です。ツーリズム産業論は、選択希望者のみ、1月～3月に行います(別途開講日をご連絡します)。

X. 個人情報の取り扱いについて

- 次のことについて、予めご了承ください。
1. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
 2. 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①受講者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③受講手続業務を行うために利用します。
 3. 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、受講者のみ、①教務関係(学籍、修学指導等)、②受講料徴収に関する業務を行うために利用します。
 4. 出願書類は、返却いたしません。受講者決定後、こちらでシュレッダーにて廃棄いたします。

XI. 付 記

1. 出願書類等の氏名は通称・略字などを使用せず必ず戸籍簿(外国人の場合は住民票)どおりに記入してください。
2. 納入された受講料はいかなる場合も払いもどしはしません。また、所定の期日までに納入しない場合は、受講を許可しません。(納付期日は、受講通知の際に通知します。)
3. 本プログラムは、平成26年度文部科学省「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」の対象事業(平成26～28年度)に選定され、その助成を受けて実施しております。
4. 本プログラムの受講資格は、京都大学大学院の本科学士、研究生、科目等履修生にはあたりません。また、履修した科目の単位認定は行いません。
5. いかなる理由があっても、受講期間の延長はできません。
6. コンプライアンスの観点から、受講者およびその出願者に関しては、所属している企業、団体、その役員もしくは従業員(その企業・団体の業務に従事する者を含む)が、反社会的な勢力(暴力団、暴力団員・準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者)に該当しないこと及びこれらの者と密接な関わりを有していないことを条件とします。また、受講中にそれらへの関与が明らかになった場合には、受講を中止してもらうことがあります。
7. その他ご不明な点がありましたら下記へ照会してください。

京都大学
経営管理大学院
「京都大学サービスMBA入門プログラム」事業事務局
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
電話 075-753-3535
svc-mba-office@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

＜参考資料＞ 各科目の授業予定

詳しくは、「京都大学サービスMBA入門プログラム」ウェブサイトを参照のこと

<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/smba/> (平成27年7月中旬開設予定)

A. 講義系科目

I. サービス経営論

1. 授業で触れるポイント

サービスとは何か／サービス・マーケティングの基本／サービス・デザイン／
組織のマネジメント／サービスの開発とイノベーション／
代表的分野でのビジネスモデル（流通、ツーリズム、ヘルスケアなどの各産業分野）

II. サービス産業事例分析

1. 実務家による優秀サービスビジネスモデル講演

サービス産業生産性協議会「ハイ・サービス日本300選」、経済産業省「おもてなし経営企業選」
の受賞企業や代表的な企業

2. 2015年度講演予定企業（五十音順）

H2Oホールディングス、がんこフードサービス、サイバーエージェント、全日空、ライフネット生
命、リクルート、ルネサンス、ワタベウェディングなど

III. ツーリズム産業論（5名以内が科目選択可能）

1. ツーリズム産業に関する代表的なビジネスモデルの実務家からの紹介

ツーリズム産業のトップマネジメントや学識経験者を客員講師として招聘し、理論面とともに実務面
からもツーリズム産業の実態を理解し、今後のツーリズム産業のあり方を論じることを目的とした講義
を展開する。

B. 演習系科目

I. 新規ブランド開発ワークショップ

1. 授業内容

- ① 目的：4日間でブランドとなる新たなサービス事業の開発。
- ② 特色：事業開発手法の講義とチーム実習を中心に、事業開発過程体験。
- ③ チーム実習手法：チームを編成して、新規事業開発を実習。
- ④ ケースメソッド：代表的新規事業開発事例に基づく討議中心。
- ⑤ 講師陣による指導：市場性・規模性他のチェック項目等を踏まえた事業計画指導。
- ⑥ 新規事業投資決定の経験：現職ベンチャー・キャピタリストから投資決定評価と指導。

以上。

志 望 動 機 と 学 習 目 的
なぜこのプログラムを受講したいのか、どのような学習をしたいのか、その学習を今後のキャリアアップにどう活かしたいのかについて、記入してください。

以下は選考要件ではありません（授業実施の参考にさせていただきます）。

あなたのニーズ・状況を把握し、授業内容やクラス分け等に反映させ、スムーズに開講するためにお伺いします。

1. あなたの IT 環境、IT スキルについて教えてください（あてはまるものに○）。

パソコン : ①自宅で使える ②会社で使える ③使えない

プリンター : ①自宅で使える ②会社で使える ③使えない

Word : ①使えない ②簡単な文書入力ができる ③図形描画、表作成などを実務作業で使える

Excel : ①使えない ②簡単なデータ入力・表作成ができる ③経理処理や営業などの実務作業で使える

Power Point : ①使えない ②簡単なスライド作成ができる ③実務でプレゼンテーションができる

インターネット技能（電子メール、ウェブ閲覧）: ①持っている ②持っていない

インターネット環境: ①自宅で使える ②職場で使える ③使えない

その他スキル : ()

2. ツーリズム産業論への参加希望を教えてください。5名限定で、2016年1～3月期に実施します。

①希望する ②希望しない

3. 面接にお越しいただける時間帯に全て○を付けてください。

9月11日（金） 18:00～19:30 ()

9月12日（土） 10:30～12:00 ()

京都大学サービスMBA 入門プログラム

受講者
募集

サービス経営のセオリーがわかる!!

サービス分野での経営や管理を担う中堅の社会人を対象にして、サービス経営学の基本的なセオリー、優秀サービス経営事例を体系的に学び、新規サービス事業の開発能力を養成する社会人講座を開きます。

申込期間 2015年7月22日(水)～8月28日(金) 午後5時必着
(応募者多数の場合は選考します。)

開講期間 2015年10月2日(金)～12月19日(土) 金曜日夜間を中心に開講

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/smba/> (2015年7月中旬開設予定)

開講系
(2科目以上)

サービス経営論(必修)

基本経営
コンセプト

サービス産業事例分析(必修)

イノベーション
事例

演習系
(1科目)

新規サービスブランド開発
ワークショップ(必修)

新規事業
開発

※ツアーリズム産業論(選択可)

プログラム内容

- ・サービス経営の基本原則の理解
- ・優秀サービスビジネスケースを用い経営者との対話をベースにした先端的経営手法の実践的習得
- ・社会人学習支援のためのE-learningウェブシステムにおいて、ビジネスケース教材と映像資料等を活用した予習復習
- ・チームベースでのサービスブランド新規開発プロセス体験学習

何ができる?

1. サービス経営の基本がわかる
2. 新しいサービスブランドづくりが体験できる

こういう人に受講してほしい!

1. サービス企業でマネージャー職の方
2. 新しい事業の企画をしたい人

お問い合わせ

京都大学サービスMBA入門プログラム事務局

電話：075-753-3535 E-mail: svc-mba-office@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※本プログラム受講修了者は京都大学経営管理大学院発行の「京都大学サービスMBA入門プログラム履修証」を交付されます。

※平成26-28年度 文部科学省「高度人材養成のための社会人学び直しプログラム」採択事業



